

【第8回国際バイオEXPO】 コスメディ製薬、「ヒアルロン酸マイクロポイント」を出展

京都薬科大学発ベンチャーのコスメディ製薬 (CosMED: 京都市、神山文男社長) は、「マイクロニードル」技術を用いて開発した、シワ・シミ対策用の化粧品「ヒアルロン酸マイクロポイント」を、2009年7月1～3日に東京国際展示場 (東京ビッグサイト: 東京・江東) で開催された「第8回国際バイオEXPO」(主催: リード エグジビション ジャパン) に出展した。



「ヒアルロン酸マイクロポイント」の電子顕微鏡写真

CosMED の「ヒアルロン酸マイクロポイント」は、皮膚本来の成分である「ヒアルロン酸」と「コラーゲン」の結晶を、超微細加工技術によって“剣山”のように配列させたもの(マイクロニードル、皮膚への挿入の深さ10～600 μm)で、皮膚に貼ってマイクロニードルを挿入した後、体温や皮膚の水分でマイクロメートル単位の先端部分(ヒアルロン酸とコラーゲン)が60～90分程度かけて溶解する。角質層に深く浸透して留まり、含有薬剤が同時に放出され、皮膚の角質層・表皮層・真皮層まで薬剤を確実に浸透、送達させることができる。

同社では、「ヒアルロン酸マイクロポイントはマイクロヒーラ(マイクロニードル技術全体を意味する商標)を、シミやシワ、育毛ケアなどの化粧品向けに応用したものだが、今後は、そのベースとなったマイクロヒーラでタンパク医薬品などの経皮吸収に取り組んでいく」(CosMEDの神山社長)としている。

この「ヒアルロン酸マイクロポイント」は2008年9月から、化粧品事業を手がけるアドバンスト・メディカル・ケア (AMC: 東京・渋谷、古川哲也社長) に、OEM (相手先ブランド生産) 供給されており、AMCは2008年11月12日から「マイクロヒーラ」を自社ブランド製品の「アドバンストラインソリューションμ」として販売している。

MENU

- ▶ [先端技術事業化サイトについて](#)
 - ▶ [先端技術ベンチャー情報提供サービス](#)
 - ▶ [お問い合わせ](#)
- メールマガジン
- ▶ [配信・登録](#)
 - ▶ [バックナンバー](#)
 - ▶ [広告のお問い合わせ](#)
 - ▶ [セミナーのお知らせ](#)

著者紹介 PROFILE

Webマスター

西本一郎
日経BP社
ベンチャー・シーズチーム マネージャー
産学官連携担当



「アドバンスラインソリューションμ」(左)と「アドバンスコンセントレートプログラム」(右)

ヒアルロン酸やコラーゲン、ヒトオリゴペプチド-1を成分とする「アドバンスラインソリューションμ」は1箱16枚入りで、スタンプ状のアプリケーターが付属しており、税込み価格は1万8900円となっている。

さらにAMCでは、第2弾としてシミ対策用の「アドバンスコンセントレートプログラム」を2009年5月28日から発売している。こころは1箱につき、ビタミンCを高配合した「アドバンスポイントソリューションμ」が12枚と、薬用美白クリーム(6g)が2本セットになっており、税込価格は1万5750円。

※マイクロニードル

経皮吸収治療システム(TTS)の1つで、大きさ数百ミクロンの微細針の表面または針中に薬剤を含有させ、皮膚に刺し薬剤を体内に導入する。一般にはシリカや金属、生分解高分子などが材料に使用されている。CosMEDのマイクロニードルは、針そのものが皮膚本来の成分であるヒアルロン酸やコラーゲンから成っていることから、同社では安全性が高いとしている。ヒアルロン酸の中に、ホルモンやビタミンC誘導体などの有価成分を溶解させて針を作ると、その針は皮膚に刺入後、すぐに膨潤・溶解して薬剤を放出する。針先サイズ(先端直径)は20μm以下で、針長さは200~800μm。針数が100本以上/cm²で、パッチサイズは0.5~1cm²。

(ベンチャー・シーズチーム ライター 後藤恭子)

■コスメディ製薬(株)

所在地: 本社・研究室 〒602-0841 京都市上京区梶井町448-5

Tel: 075-950-1510/Fax: 075-950-1512

代表者: 代表取締役 神山 文男

(Fri, 03 Jul 2009)